

「AGPグループ長期ビジョン2025」



株式会社 エージーピー

2014.12.25

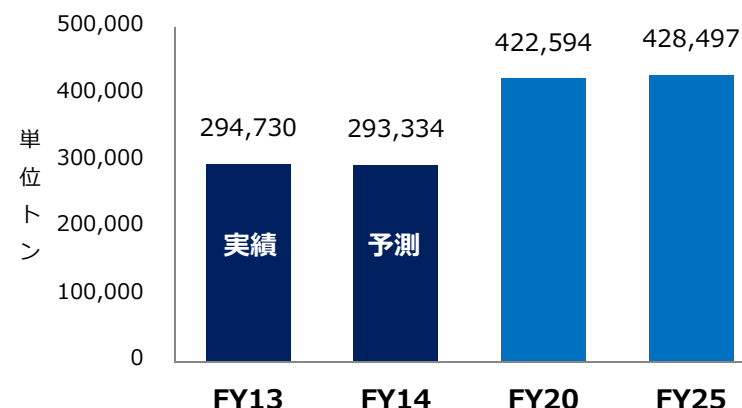
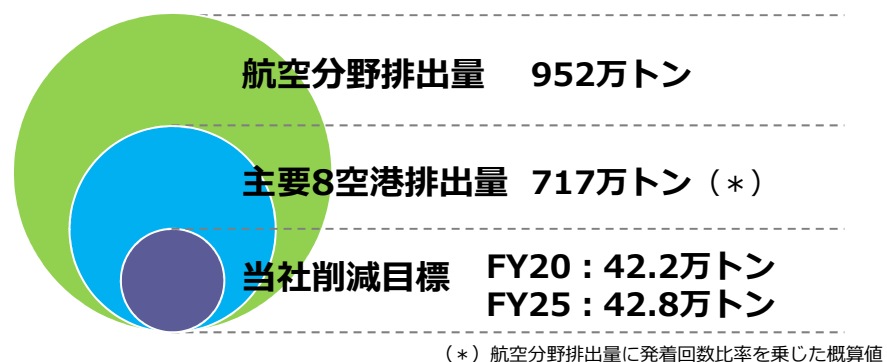
AGPグループは、高い技術力と環境社会への貢献によって、空港インフラ機能を担う信頼される企業になるとともに、空港の安全を守るために培われた技術を日本中の街へ、さらには海外へとお届けします。これにより、今後10年間で

- ・売上200億円、営業利益率10%以上を安定的に達成できる企業になります
- ・空港外の売上比率3割以上を目指します
- ・エコ・エアポートの実現を通してGPU利用を促進することにより、主要空港のCO2排出量を13.5万トン削減し、地球の温暖化防止に貢献します

環境への取組みと目標

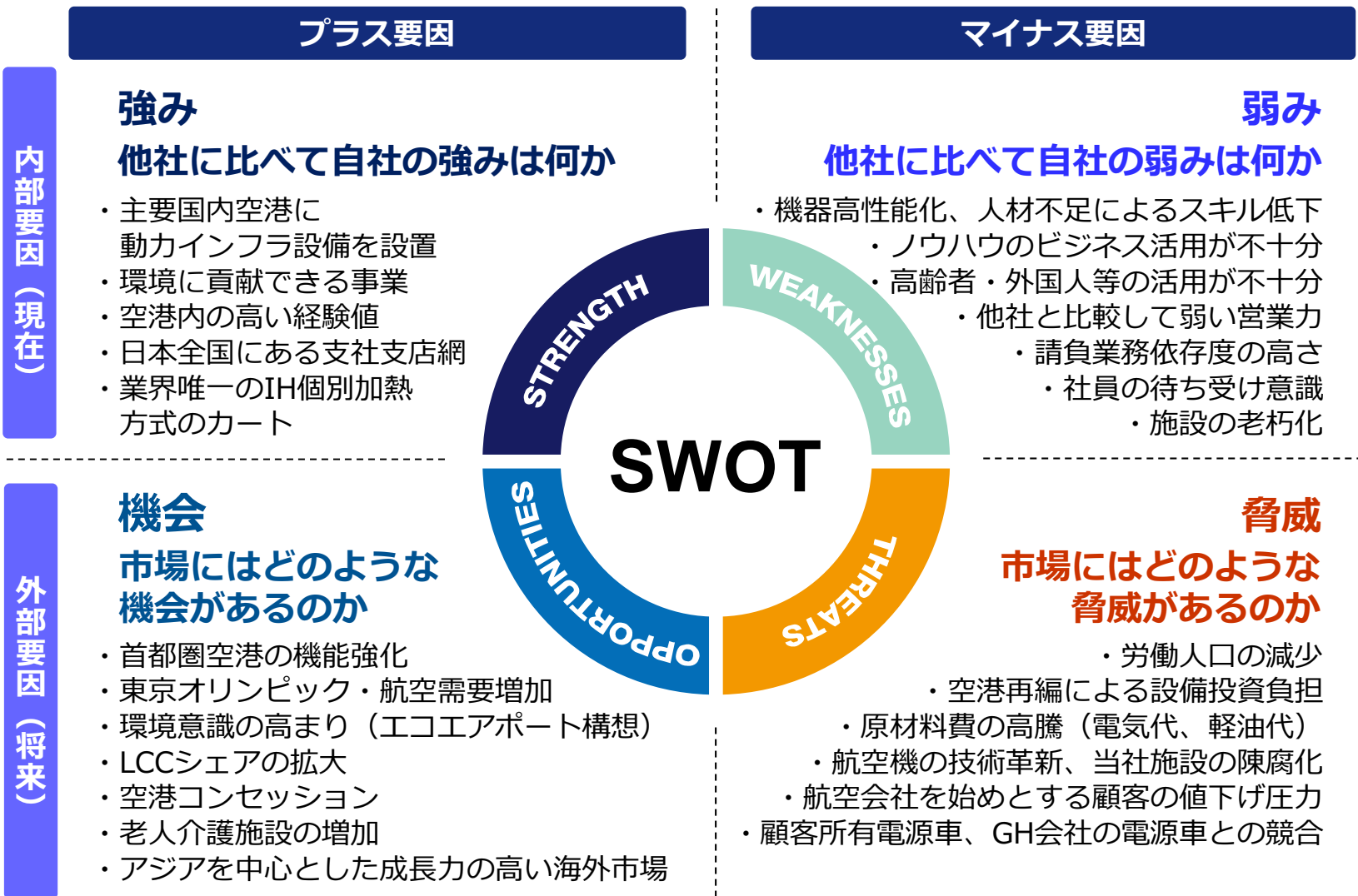
GPU利用促進により、主要空港のCO2排出量を、2020年度までに2014年度対比12.9万トン削減、2025年度までに13.5万トン削減することを目指す。

<航空分野CO2排出量に対する当社削減目標>



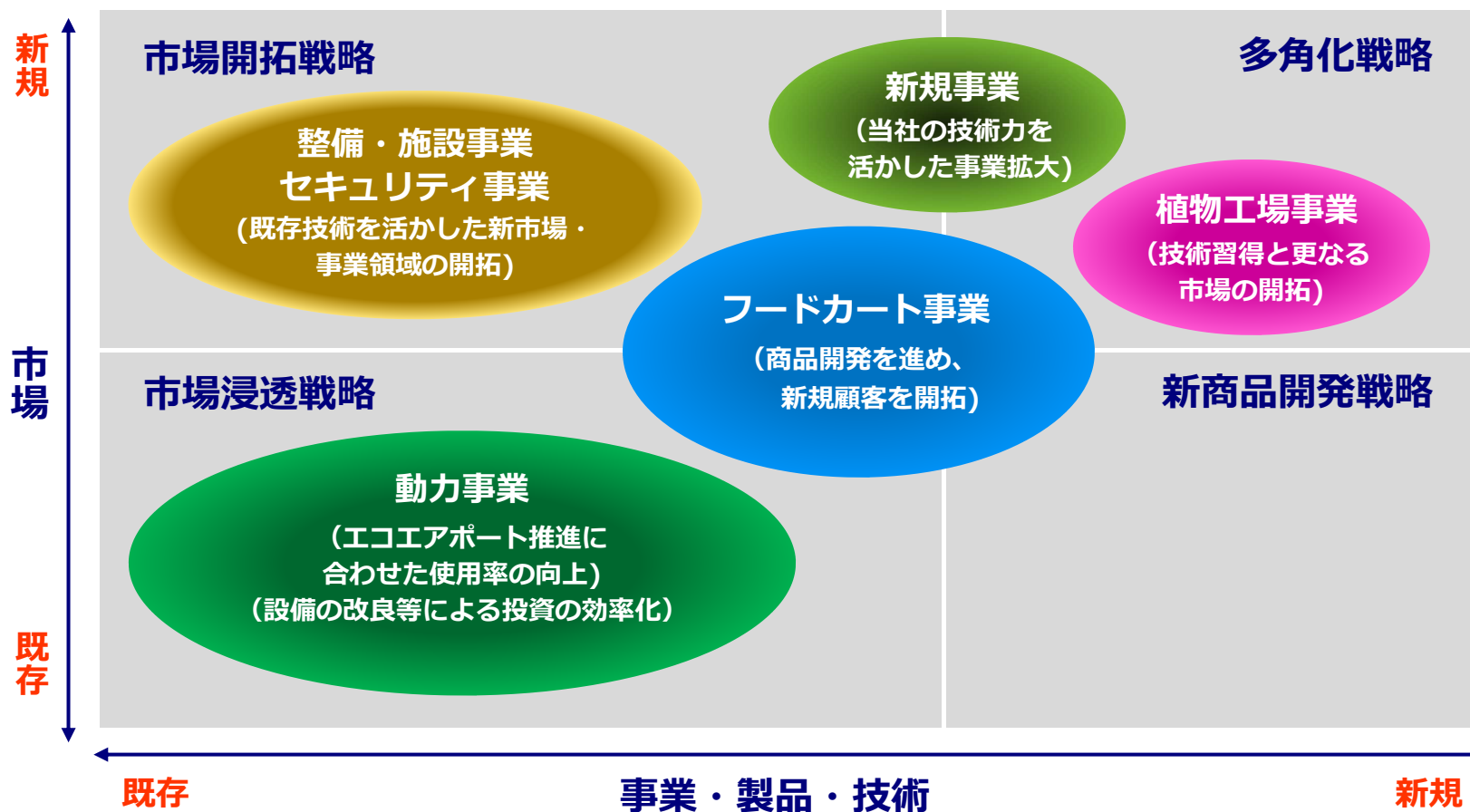
<全事業分野における環境への取り組み>

動力事業	空港・空港周辺における更なる環境負荷削減策として <ul style="list-style-type: none">● 電気自動車EVや燃料電池自動車FCVの導入促進● 省エネ機材の促進や再生可能エネルギー等の新技術導入
整備・施設 ・セキュリティ事業	<ul style="list-style-type: none">● 省エネ運転や省エネ部品の提案及び導入、部品交換回数の削減等● CO2を削減する太陽光発電の保守業務への参画
フードカート事業	<ul style="list-style-type: none">● 省エネ、省スペースが特徴のAGPフードカートの販売
新規事業	<ul style="list-style-type: none">● 完全閉鎖型工場における無農薬、低生菌、無洗、長持ちの低カリウムレタスの生産



事業戦略マトリクス

既存事業の深化と新たな市場の開拓
待ち受け業務体質・単純なサプライヤーからの脱却



事業戦略の方向性

既存事業の競争力強化に加え、空港外・成長事業領域への積極的な展開を図る
顧客ニーズに応えるため技術力と営業力の強化を図り、生産体制の効率化を図る

動力

供給率の向上

- 国内社・外国社・LCC別の顧客囲い込み施策とビジネスモデル構築
- IJIAポートへの貢献
- 首都圏空港機能強化への確実な対応・空港インフラ機能の強化
- 仕様の見直し等による投資の効率化

整備・施設

競争力強化と空港外への展開

- 首都圏空港機能の強化、空港内外の施設拡充・更新等、ビジネスチャンス取り込み
- 協力会社との提携・人員リソース見直し等による競争力強化
- 支社支店間の支援体制強化・営業力の強化

- ● 待ち受け業務体質からの脱却

セキュリティ

支店網と外部リソース活用による全国展開

- 空港内保安設備需要の取り込みと空港外への展開
- メーカー・代理店との協力関係構築と地方協力会社の発掘
- 首都圏空港を拠点とした派遣・支援体制の構築

フードコート

顧客ニーズに応えた商品展開と市場開拓

- インカトッキングシステムの市場投入
- パーツのモジュール化・修理業務の外部化等による生産体制の効率化
- 単品メーカーからの脱却
- SSE体制の構築*
- 海外市場の開拓

新規

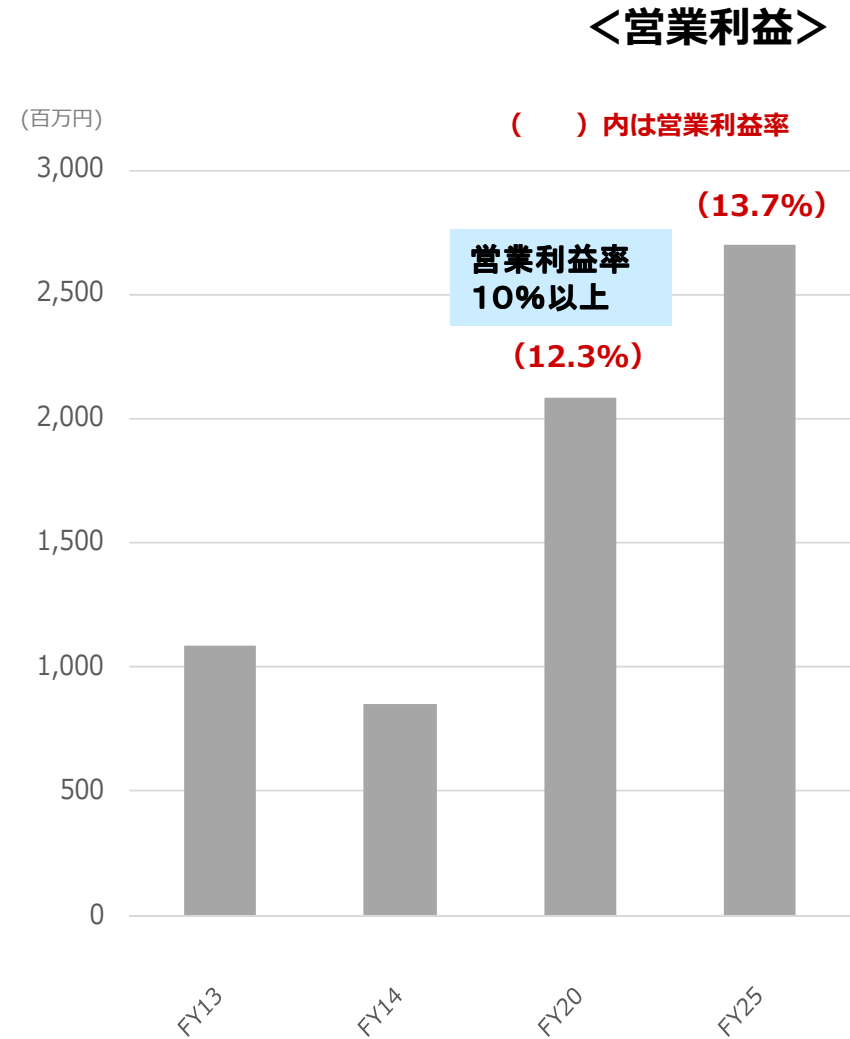
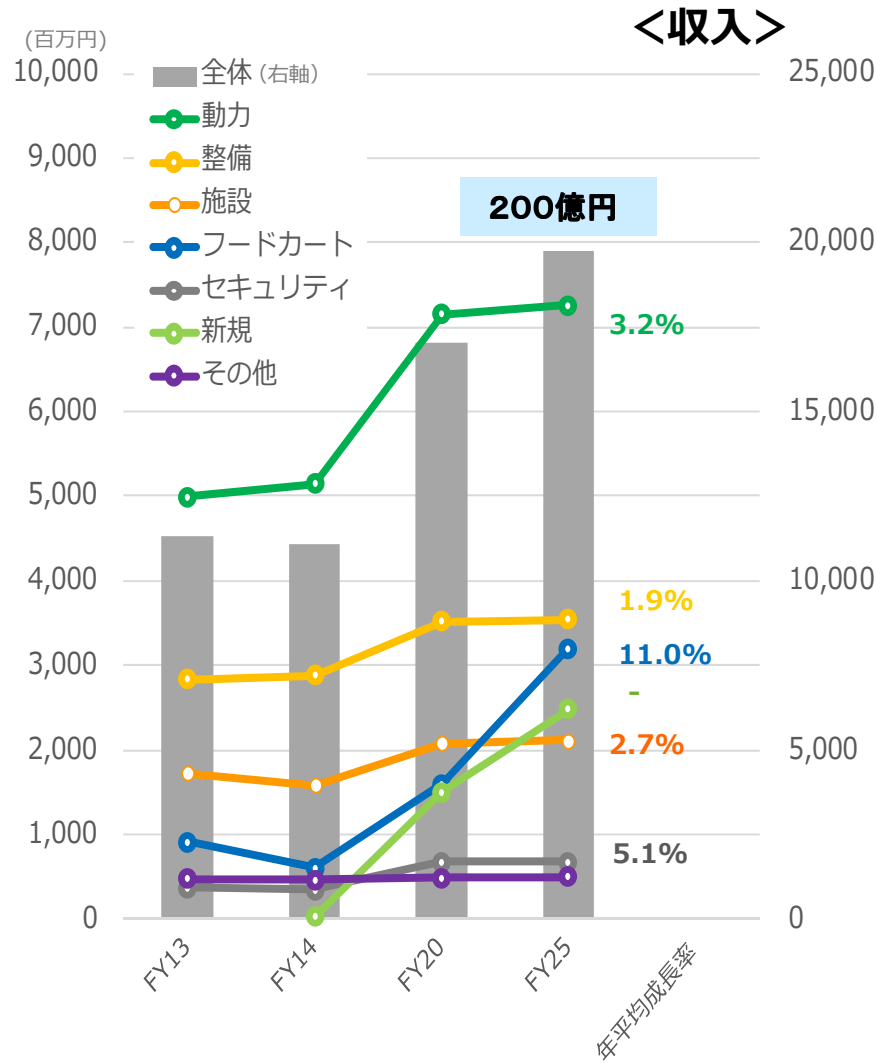
成長事業領域への進出

- 植物工場事業のノウハウ定着と更なる事業展開
- 国家戦略特区の枠組み活用を含む教育事業の展開
- ビジネスサポート支援事業の展開
- 空港ドキュメントへの運営側からの参画と事業領域の拡大

- 人材育成の強化・資格取得の推進
- 事業規模に合わせた適正人員の配置
- 外部リソースの活用

* SSE体制(Sales & Service Engineering: 管轄したエリアの営業とメンテナンスを担うサービス員を配置する体制)

中長期収支イメージ

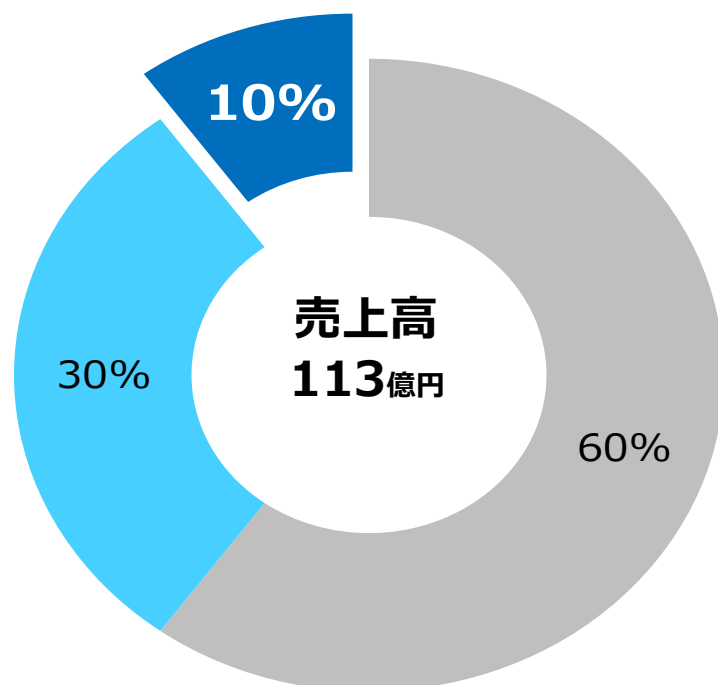


顧客別売上割合イメージ

首都圏空港拡大に伴うビジネスチャンスを取り込むとともに、航空会社・空港会社以外の航空需要に左右されないビジネス領域の強化・拡大を図る。長期的には空港外売上は30%以上を目指す。

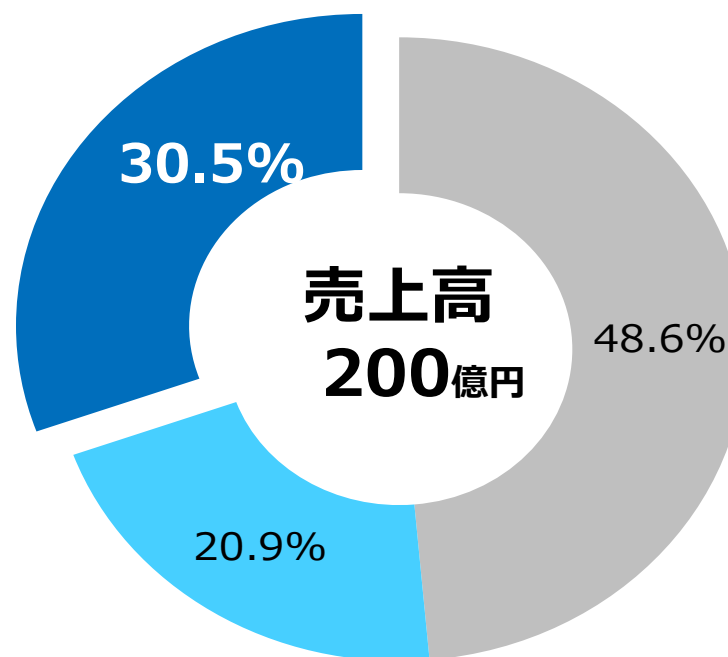
<FY13売上割合>

■ 航空会社 ■ 空港会社 ■ 航空・空港以外



<FY25売上割合イメージ>

■ 航空会社 ■ 空港会社 ■ 航空・空港以外



グループ経営数値目標

	中期(FY15-19) 目標値	長期目標値
連結売上高	150億円	200億円
連結営業利益率	10%以上	
自己資本比率	50%以上	
ROE	—	10%以上

当資料に記載されている事業名は、弊社の連結財務諸表又は個別財務諸表においては、現時点での事業の性格、量的な重要性等を勘案し、整備事業と施設事業をまとめて整備事業、セキュリティー事業、フードカート事業、新規事業をまとめて付帯事業として報告しています。

当資料は、弊社の現在の計画、見積り、戦略、確信に基づく見通しについての記述がありますが、これらは現在入手可能な情報から得られた弊社の判断及び仮説に基づいています。

当資料に記載されている将来の業績予想は、技術、需要、価格、経済環境の動向により変化が発生する可能性があり、将来における弊社の業績は当資料に記述された内容と大きく異なる可能性があります。従って、弊社が設定した目標は、全て実現することを保証するものではありません。

お問合せ先

株式会社エージーピー 総務部 総務・IRグループ



電話:03-3747-1631

FAX:03-3747-0707

URL:<http://www.agpgroup.co.jp>

(会社案内ビデオがご覧いただけます)